

コープさっぽろ 放射性物質自主検査 結果

2022年

単位：Bq(ベクレル)/kg

依頼 検査 日	分類	品目	生産地	ヨウ素131 (Bq/kg)	セシウム134 (Bq/kg)	セシウム137 (Bq/kg)	取り 扱い
1 7/5	2:果物	桃	福島県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
2 7/20	2:果物	桃	福島県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
3 9/10	2:果物	栗	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
4 11/9	1:野菜	さつまいも	茨城県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり
5 12/7	2:果物	柿	福島県	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	検出せず (<10Bq/kg)	あり

残留放射性物質が検出された際は、同じ産地の再検査を実施しその後の取り扱いを判断しています。

検査委託先：日本ハム中央研究所
 検査機器：ゲルマニウム半導体検出器
 検出限界値：核種ごとに10Bq/kg

「検出せず」は「定量下限値より小さいこと」をあらわします。

検出限界値が10Bq(ベクレル)/kgの場合、「検出せず (<10Bq/kg)」と表示されます。

「検出限界値」は、検査機関、検査機器、検査品目、検体量、測定時間などの諸条件により異なります。

「取り扱いあり」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていたことをあらわします。

「取り扱いなし」は、検体と同じ都道府県産の同じ品目を、同時期に取り扱っていないことをあらわします。